5/23

中教審粉砕！ 大学臨時立法＝全共斗弾圧立法粉砕！ 東大安田講堂再占拠闘争に呼応し

# 本日全関西全共斗総決起集会（京大）に総結集せよ！

全市大の学友諸君！

昨日、市大においては、本日の5・23中教審答申、大学法安立法粉砕！全国全共闘統決起集会に向けて、各学部決起集会→全学総決起集会が、全共闘に結集した部隊200名によってそれをとりまく数百名の学友の参加のもとに行なわれた。

昨日の大衆的結集をバネに、本日の市大全学総決起集会に起ち上がり、さらに全関西全共闘総決起集会に、市大全共闘の旗のもとに参加し、大学の帝国主義的再編の根拠をなす中教審答申と、全国全共闘運動の弾圧策動である大学法安立法を、実力闘争で粉砕しよう。

全市大の学友諸君！

本日の全国闘争に向けて、すでに、東大において安田講堂再封鎖闘争、日大における学舎奪還闘争、京大における全学バリケード封鎖闘争、そのほか立命館大、阪大等々、全国において中教審答申、大学法安立法粉砕闘争に大メデタイとしなければならない。帝国々、全国の全共闘部隊によって、明確に帝国主義国家権力に対する実力闘争として展開されている。

東大・日大・京大闘争など全国学園闘争への登りつめた地平としての、全国全共闘による占拠・バリケード封鎖・実力闘争は、大学城内権力＝教授会や反革命を孕む日共・民青自治に対する敵対から、いまや鮮明に帝国主義国家権力に向けられた戦略として、質的転化をとげつつある。

全市大の学友諸君！

60年の日韓条約粉砕を最大のメルクマールとして、帝国主義段階に再突入した日本資本主義の現時点において、その体制に見合った帝国主義的再編々、社会のあらゆる領域で貫徹されつつある。大学におけるそのあらわれは、すでに破綻した従来の国大協自主規制路線に代る、帝国主義的大学支配の根拠づけとしての中教審答申として出来上がりつつある。

さらに、個別学園闘争から帝国主義的大学答申、大学法安立法粉砕！全国全共闘統決起集会に向けて、各学部決起集会における全国全共闘運動に、七〇年安保闘争との関連において恐怖した日帝ブルジョアジーは、強権的手段にも強権的な大学法安立法によって、みずからの危機を乗りこえようとしている。

全市大の学友諸君！

そのような中教審答申・大学法安立法に、おいそれと、口先だけで反対を唱えながらも、正常化しのろのもとに、封鎖解除し授業再開を行なおうとする民青・教授会は、そのような中教審路線のまぎれなき体現者であるといわなければならない。彼らに対する一切の幻想を粉砕するところから、真に中教審答申粉砕の闘いはおきるのである。

さらに、日共・民青や日本のこころ良識の学友諸君のように、単なるカンパニア闘争として中教審答申・大学法安立法反対を叫ぶのは、余りに無責任である。

全市大の学友諸君！

自己の存在の欺瞞性をみずから告発し、全共闘に結集して、5・23中教審答申・大学法安立法粉砕！全関西全共闘総決起集会に起て！

もはや一切の優柔不断を捨てよ！

本日の行動スケジュール

12:30 市大全学総決起集会（教養学生）

1:30 市大出発 京大へ

3:30 全関西全共闘総決起集会（京大本部時計台前）

5:30 全関西労学総決起集会（同上）

全共斗 5/23